



# 日々明朗 日々努力

飯豊中学校  
令和4年度  
第2号  
令和4年5月2日  
文責：金田孝善

## 1年生を加えて部活動本格始動

4月28日（木）、1年生の新入部員を加えて部活動部会が行われました。部会では、1年生からの自己紹介の後、各部の目標や目標達成のためにがんばること、部活動の約束等を話し合い、部としての共通理解を図ったところです。

活動が本格的に始まったわけですが、これからも部活動の意義である、

- ① 同じスポーツや芸術に取り組む同志による活動を通して、社会性を発達させ、豊かな人間関係を培う。
- ② 自主的な活動を行う中で、自主・自律の心を育む。
- ③ 技術・技能を高めたり、協調性を身につけたりする。

これらを大切に、よりよい活動となるよう進めてまいります。



	野球	サッカー	柔道	卓球男	卓球女	テニス	バスケ	バレー
1年	5	7	0	4	2	5	5	3
2年	6	6	4	0	0	6	5	3
3年	7	6	2	6	4	5	4	5
合計	18	19	6	10	6	16	14	11

	吹奏楽	美術
1年	4	6
2年	11	15
3年	8	10
合計	23	31

1年生の部活動については、5月いっぱい程度を試行期間とし、活動していく中でもし転部を考える場合は認めていく方向です。何か相談等ありましたら、担任または部顧問にお話してください。

〈部活動部会のようす〉



〈1年生を交えての練習〉



# いじめを見逃さない集団に

4月20日(水)、置賜教育事務所からエリアソーシャルワーカー長谷部悟氏と青少年指導担当の山口直己氏をお招きして「いじめ防止教室」を開催しました。これは、年度初めにいじめに対する生徒並びに教員の意識を高め、互いの良さを認め合う温かな校風をつくっていくために計画しているものです。主な内容については、ホームページの4月20日付「校長室よりNo.8」をご覧くださいだければと思いますが、一部再掲します。



- 「いじり」もいじめにつながる
- いじめられた人に絶対してほしくないのは「我慢すること」  
→ 「誰かに話を聞いてもらう」(相談する)  
「誰かに助けを求める」(SOS)
- 集団としてどのようなことをすればいいのか？  
→ ① 一緒に生活する人に気を配って見届ける  
② 「心がほっとする言葉」を届ける  
③ 大人に教えてあげる
- いじめで困っている人、悩み苦しんでいる人を見逃すことなく、すぐに発見、即座に対応し、大切な仲間を助けること
- 大切なのは、いじめゼロの学校もそうだが、むしろ「いじめ見逃しゼロの学校」をめざすこと

本校におきましても、生徒がいじめの傍観者になることなく、自分事として考えられるよう、また思いやりを持って接することができるよう、心を耕していきたいと思えます。各ご家庭でも話題にさせていただき、アドバイス等よろしくお願いたします。

## 県縦断駅伝大会で力走

2年渡部幹太さんが県縦断駅伝競走大会3日目の第24区(米沢市役所～上郷小学校)で精一杯の走りを見せました。感想を聞くと「きつかったけれど、楽しんで走ることができました」ということでした。健闘に大きな拍手を送ります。



## 5月の主な行事

- 6日(金)～13日(金) 個別面談  
(予備日・1年生 17・18日)
- 11日(水) 生徒会総会
- 14日(土) 地区駅伝競走大会(予定)
- 18日(水) 眼科検診
- 19日(木) 生徒会委員会
- 24日(火) 歯科検診
- 26日(木) スクールカウンセラー講話
- 29日(日) 白川ダム湖畔マラソン大会
- 6/1日(水) 振替休業日(29日分)

